

つたえるけん 長崎市

野母崎の自然や文化を、
楽しいイラストでわかりやすく紹介
環境を守る活動も進めています



今月のつたえるひと やまもと はるな 山本春菜さん

1985年福岡県生まれ。幼少期から自然に親しみ、2015年から長崎市地域おこし協力隊として野母崎地区に赴任。現在も野母崎で自然調査などに関わる。2019年から長崎伝習所「のもぎき自然塾」塾長。

「生きた博物館」野母崎の 自然を大切に守っていききたい

小さい頃から自然に親しみ、生き物の絵を描くことが好きでした。2014年に、たまたま訪れた野母崎地区に興味を持ち、2015年、長崎市地域おこし協力隊として赴任しました。豊かな自然はもちろんです。地元の方の素朴で温かい人柄も好きになり、3年の任期を終えた現在も野母崎に住み、フリーのイラストレーターとして活動しながら、生き物の調査や情報発信に携わっています。一昨年から「のもぎき自然塾」を立ち上げ、まだまだ知らない野母崎の自然について塾生の皆さんと共に学んでいるところです。



子ども絵画教室の手本として描いた恐竜の絵

の子孫とされています。野母崎には多種多様な渡り鳥が飛来し、海には数百種の魚が生息し、アオウミガメやハンドウイルカも回遊してきます。ここは恐竜だけでなく地球の歴史や生物多様性の大切さも学べる場所だと思っています。ただ、心配なのは、近年、磯焼けや海水温上昇など、すさまじい勢いで環境が変化していることです。どうしたらこの自然や環境を未来に残せるのか、どうしたら人と自然が共存できるのか、といったことを考え、伝えるのも重要だと感じています。特に、これから生きる子どもたちに、自然や環境への意識を育てるための活動を行っていききたいです。



夫婦岩

約4億8000万年前にできたと推測される奇岩で、海に向かって左が男岩、右が女岩といわれ、岩の間からは軍艦島が望めるほか、海に沈む夕日の幻想的な風景を見ることができます。



水仙の里

軍艦島を望む景勝地にあり、隣接して恐竜博物館が建設中です。毎年1月頃には水仙が咲き誇り、潮の香りと共に甘く爽やかな花の香りが楽しめます。長崎県で唯一「かおり風景100選」の地に選定されています。

脇岬海水浴場
長さ約2キロにわたって広がる白い砂浜で、アカウミガメが産卵に訪れることもあります。安心して利用できる海水浴場として「日本の海水浴場88選」にも選ばれ、干潮時に現れる波の浸食によりできた棚瀬(ビーチロック)は県の天然記念物に指定されています。



樺島灯台公園

樺島の南端、海拔100mの断崖の上にある白亜の樺島灯台を中心に整備された公園で、展望台からは大海原を望む絶景が楽しめます。春は桜の名所として多くの人々が訪れます。

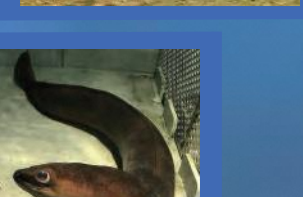


田の子島
大きく潮が引いた時には田の子島まで歩いて渡れることがあり、潮だまりにはたくさんの生き物を見ることができます。



長崎市恐竜博物館(建設中)

権現山展望公園
日本最西南端、標高198mの権現山。東に天草灘、西に五島灘、南に東シナ海を一望でき、春先にはシベリアに渡る鶴の群れを観測できます。



樺島のオオウナギ井戸
樺島にある共同井戸には古くから熱帯性オオウナギが生息し、大正12年に生息北限地として国の天然記念物に指定されました。現在は、井戸のそばにある水槽に2匹のオオウナギを見学することができます。



長崎市のお土産

野母崎のかまぼこ
野母崎で取れた新鮮なアジ、イワシ、エソなどをすり身にして作るかまぼこです。歯ごたえがあり、噛むたびに魚のうま味が口の中に広がります。



問合せ:みさき駅さんわ
☎095-892-0380

表紙のはなし『ティラノサウルスの化石』
ティラノサウルス科の大型種としては国内初となる化石が発見された長崎半島。長崎市恐竜博物館ではオランダのナチュラリス生物多様性センターが所有する世界最大級(約13m)のティラノサウルスのレプリカが展示される予定です。

美しいふるさとの自然を守ろう
海浜清掃 in 野母崎

海岸にはペットボトルや弁当のプラスチック容器、釣り具など多くのゴミが捨てられていたり、打ち上げられます。夏を前に、海辺のゴミ拾い、清掃を行います。

日時:5月29日(土)
10時~約2時間
場所:同市脇岬町周辺予定
参加方法:自由参加
問合せ:のもぎき自然塾
※詳しくはのもぎき自然塾Facebookをご覧ください
※イベントは中止になる場合があります

今年10月29日にオープン!!
長崎市恐竜博物館

野母崎田の子地区に建設され、さまざまな恐竜の骨格展示や恐竜ロボットなどで、恐竜が生きていた世界について楽しく学ぶことができます。

問合せ:長崎市教育委員会 恐竜博物館準備室
☎095-829-2057